

中央分団第6部が4連覇

第5回市消防操法大会

市役所南側駐車場で6月6日、第5回市消防操法大会が開催され、消防団員たちは日ごろの訓練の成果を発揮し、正確で機敏な動きを披露しました。その結果、ポンプ車操法の部では中央分団第6部、小型ポンプ操法の部では中央分団第5部が優勝を果たし、それぞれ4連覇、2連覇を達成しました。

上位の結果は次の通りです(敬称略)。

なお、各操法の部の上位2ヶ部は、銚子市で開催される第50回海匠支部消防操法大会に本市の代表として出場します。



ポンプ車操法の部最優秀賞・中央分団第6部



小型ポンプ操法の部最優秀賞・中央分団第5部

◆ポンプ車操法の部(出場10ヶ部)

【団体表彰】最優秀賞…中央6部〔168.0/48/61〕優秀賞…中央4部〔167.0/48/63〕優良賞…中央1部〔154.0/48/59〕

【最優秀個人表彰】指揮者…太田将生(中央4部)1番員…伊藤健司(中央4部)2番員…増島康弘(中央6部)3番員…渡邊悦徳(中央6部)4番員…鎌形秀明(中央6部)

※団体表彰〔得点/第1線タイム(秒)/第2線タイム(秒)〕

◆小型ポンプ操法の部(出場16ヶ部)

【団体表彰】最優秀賞…中央5部〔83.0/42〕優秀賞…飯高1部〔82.5/41〕優良賞…平和2部〔77.0/38〕敢闘賞…匝瑳1部〔70.0/42〕努力賞…共興2部〔68.5/39〕

【最優秀個人表彰】指揮者…江端啓至(匝瑳1部)1番員…市原直(中央5部)2番員…菅澤光陽(飯高1部)3番員…石橋健司(中央5部)

※団体表彰〔得点/タイム(秒)〕

世界の恒久平和を願い

被爆2世の苗木を植樹

市内3中学校と八日市場駅前広場に5月下旬、世界の恒久平和を願って「被爆アオギリ2世」「被爆クスノキ2世」の苗木が植樹されました。

これらは、広島市と長崎市に落とされた原爆で大きな傷を負いながらも、その後元気に枝葉を茂らせ、人々に生きる勇気と希望を与えたアオギリとクスノキの種から発芽した苗木で、2市から本市へ寄贈されたものです。



太田市長と生徒会の皆さんで植樹(八二中)



小学生に優しく指導する高校生たち(豊栄小)

英語が話せると楽しいね

匝瑳高校生が小学校へ出前授業

英語の楽しさを知ってもらおうと八日市場小と豊栄小で6月4日、匝瑳高校英語科の3年生34人による英語出前授業が行われ、両校の5・6年生の児童が参加しました。

今回の授業は、入国審査の場面で管理官役の高校生と、旅行者役の小学生が英語でやりとりを行うゲーム形式。初めはなかなか答えられなかった児童たちも、後半では名前や出身地などをスラスラと英語で答えていました。

来場者に貴重な技術を披露



木積箕づくり保存会が技術を披露

県立中央博物館大利根分館 企画展「箕 - その世界 -」

県立中央博物館大利根分館で5月29日から6月30日まで、日本国内や東アジア諸国の箕の実物展示や、その歴史などを紹介する企画展「箕 - その世界 -」が開催されました。

これは、木積の藤箕製作技術が国重要無形民俗文化財に指定されたことを記念したもので、6月13日には木積箕づくり保存会の皆さんによる実演も行われ、会場に詰めかけた人たちに、その貴重な技術を披露しました。

国体ムード高まる

炬火イベント

銚子市で5月16日に行われた千葉県東部五市体育大会開会式で共同炬火イベントが開催され、各市体育協会の選手によっておこされた火が、各市長により炬火台に点火されました。

また、同様の炬火イベントは、翌日の17日、東総運動場で行われた市小学校体育大会の開会式終了後にも開催され、炬火が太田市長から児童に手渡され、炬火台に点火されました。

それぞれの炬火は「千葉県東部五市友情の火」、「ゆめのかげはし匠瑤の火」と命名されました。



◀児童が炬火台に点火（小学校体育大会）



▲体育協会選手による火おこし（東部五市体育大会）

用水路に沿ってみんなでウォーキング



大利根用水ってすごい！

豊和小児童が疏水百選ウォーク

豊和小学校3年生から6年生までの児童51人が6月4日、大利根用水疏水百選ウォークに参加しました。これは、大利根用水が全国疏水百選に選ばれたのを記念して3年前に始まったイベントで、毎年、地域の小学生が参加しています。

この日、豊和小の児童たちは用水の仕組みについて学びながら、兼田貯水池（東庄町）から萬歳自然公園（旭市）までの約4kmを元気いっぱい歩きました。

不測の事態に備えて

水防合同訓練

野田地区の野手浜で5月31日、海匠地域整備センター管内水防合同訓練が行われました。

この日は、海匠地域整備センター職員をはじめ、管内の市役所や消防本部職員、建設業協会職員など計121人が参加。大雨により災害があった場合に応急処置が行えるよう、土のうを使った水害防止や情報の伝達、AEDの使い方などの訓練が行われ、参加者は万が一の事態に備えて真剣に取り組んでいました。



AED使用法について説明を受ける参加者たち